

## 校長室の窓から

No.18

### 成人の日

1月14日にベイコム総合体育館で成人式に参加してきました。ほとんどの女性は着姿で華やかでしたが、あいにくの雨で足元がぬれて大変な様子でした。そんな中で、親御さんに会場まで車で送ってもらい降りるときに履きなれない草履で滑って、振袖が水溜りについてしまって泣き出しそうになっている女性を見かけました。しかし、車で送ってきた母親は、『泥はついていないからとりあえず行きなさい』と、やはり母は強しですね。

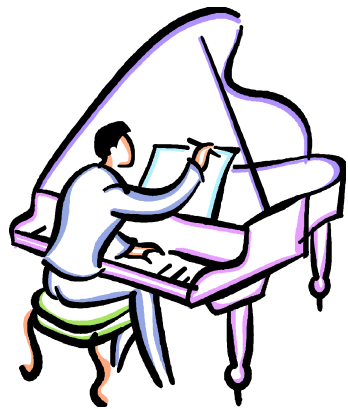
今年は、成人式の実行委員会からの依頼で各中学校から成人たちを卒業させた学年の先生たちに会場に来て久しぶりの再会を楽しみ励まして下さい。という企画があり沢山の先生方が参加しておられました。3年生の皆さんも5年過ぎれば、高校を卒業し大学進学や就職などそれぞれに新しい道を歩みたくましく成長していることでしょう。

### 感動・感激

成人の日の午後に伊丹アイフォニックホールでのピアノコンサートに行ってきました。皆さんはご存じでしょうか？左手のピアニスト、智内威雄（ちないたけお）さんと言います。

東京音楽大学を卒業後ドイツの国立ハノーバー大学に留学し様々な国際的コンクールで入賞や特別賞に輝いたり活躍されていましたが、2001年に右手にジストニアという病気（原因不明の難病、筋肉の硬直や収縮が起こり動かさない）が発症し、大学を休学しリハビリに専念。2003年からドイツで左手のピアニストとして活動を再開し、室内楽の卒業試験を左手のみで行い満場一致での最優秀成績を収める。

現在は、「左手のピアニスト」として左手楽曲の魅力を広めるため、国内外で活躍しています。驚異的なテクニックと豊かな音楽性で新境地を拓くとともに片手にハンディキャップを持つ演奏家に、音楽を続ける道を示すそんなプロジェクトにも取り組んでいらっしゃいます。



障害のある人、ハンディキャップのある人でもあきらめることなく、子どもからでも左手だけでピアノが弾けるようにと、初心者向けの楽曲の作成もされているそうです。

演奏は、左手一つでメロディーと伴奏を弾いているとは思えない素晴らしいものでした。作品は、シューベルトのアヴェマリアやスクリャービンの前奏曲と夜想曲、その他には日本の唱歌なども演奏されました。

休日の午後の一時、1時間半の時間も感動・感激とともにあっという間に過ぎてしまいました。

皆さんもこのような心癒される時間を大切にしてリフレッシュして下さい。

平成 25年 2月 1日

尼崎市立武庫東中学校

校長 小谷 豪 郎

## 頑張れ受験生

いよいよ9日10日に私立高等学校の入試があります。14日には公立高等学校の推薦・特色・多部制の試験が始まり20日に合格発表があります。本格的な受験シーズンを迎えますが、受験生として3年生の皆さんは勉強は当然のこととして、体調管理にも十分に気を付けて下さい。

市内全体にインフルエンザが流行してきています。全校集会でも言いましたが、本年度の武庫東中学校の努力目標は『インフルエンザに負けない！学級閉鎖0を目標』です。全校で頑張っ取り組んでいきましょう。ちょっとおかしいなと思ったら、無理をせず早め早めの対応で乗り切りましょう。

基本は外出後の帰宅時の手洗いとうがい、食事の前の手洗い、部屋の換気と乾燥に注意、外出時のマスクの励行、人混みや繁華街への外出は避ける、そして睡眠時間の確保と栄養バランスの良い食事により体力や自己免疫力を高めましょう。

### 暦のお話

24節気の大寒の時期を迎え一年で最も厳しい頃です。しかし、日がしだいに長くなり、春へと向かい始める時期です。桜の花も冬の寒さが強ければ強いほどつぼみの時期にじっと耐えしのぎ暖かくなった春にひときわ美しく色鮮やかに咲き誇るといわれています。3年生は特に今の時期をしっかり乗り越えて満開の春を迎えられるように頑張ってください。1・2年生も部活動ではこのシーズンのオフにしっかりと基礎基本から鍛え体力づくりをすることで春からの頑張りに差がでてきます。

72候では節分といわれています。冬から春への季節の節目立春を迎える頃のことです。我が家では毎年豆まきをしていますが、皆さんのお家では最近はどうでしょうか。「鬼は外、福は内」大きな声で邪気を払い健康で幸せな一年が迎えられるように。

#### 《今月のことば》

#### 『ならぬことはならぬものです』

「年の長者の言うことに背いてはならぬ」  
「年の長者にはお辞儀をしなければならぬ」  
「うそを言うことはならぬ」  
「卑怯（ひきょう）な振る舞いをしてはならぬ」  
「弱いものをいじめてはならぬ」  
「戸外で物を食べてはならぬ」  
「戸外で婦人と言葉を交えてはならぬ」

#### 「什の掟」

NHKの大河ドラマ『八重の桜』で話題の会津藩の武士の子どもたちが、集団の遊びの中から自然と躰を身につけられるように作ったルール『什の掟』の最後の一文です。

現在でも十分に通用する当たり前の教え、きまりだと思えます。

暗黙の了解と言うのでしょうか、あたりまえのことに、とやかく理由を付ける必要もないし言い訳もない。

関西弁で言えば、

『あかんことはあかんねん』

です。